

有機フッ素化合物

PFAS

2023年

11月21日 火

19:00 - 20:30

について知ろう

有機フッ素化合物 PFAS による水質汚染が全国各地で明らかになり問題となっています。東京はじめ多くの地域で汚染が発覚しています。新医協の会員さんから、PFAS 問題について知りたいという声が多く届いています。そこで、薬学領域部会では、この問題について学習会を企画しました。

まず、PFAS って何？という疑問について、病体生理研究所所長の藤井浩之氏に、分析の立場から報告していただきます。

次に、この問題が最も明らかにされている沖縄米軍基地のリアルな状況を沖縄現地から講演していただきます。

講師の照屋正史氏は、今年7月スイスで、国連の先住民族の権利に関する専門家機構の会合で、米軍基地から派生するPFASによる飲料水の汚染など、軍事化による自然環境の破壊や人々の生命を脅かしている現状を報告されました。国連での報告後、多くの反響が寄せられています。

国連報告からPFAS汚染がもたらす実態を知り、私たちが環境問題にどう関わってゆくか考えたいと思います。

ぜひ、全国の関心ある方ご参加ください。

主催：新医協薬学領域部会 新医協会員 無料／一般 500円

お申込み→

新医協
メール



Peatix



演題1

有機フッ素化合物 PFAS とは？

PFAS 分析に関する現状

藤井浩之 (病体生理研究所所長)

演題2

沖縄における PFAS 汚染現状を訴えた

国連報告から

水の汚染は人権侵害であると問題提起

照屋正史 (市民団体「宜野湾ちゅう水会」)